

JIS A 5548 タイプⅡ F★★★★

JAIA 4VOC基準適合

内装壁タイル張り用 耐水型接着剤 GL-20

GL-20は屋内の壁面（平滑面）に、陶磁器質タイルを張る接着剤です。モルタル・PC板・ボードなどの下地への施工に適しており、浴室の壁面にも施工できます。水性タイプの接着剤ですので、引火の心配がありません。



合成樹脂系エマルジョン形接着剤

水性エマルジョン形

容量	包装形態	梱包単位
20kg	缶	1
12kg	缶	1
4kg	缶	6

用途

適用箇所	住宅の浴室・台所・トイレなどの壁面
適用下地	・モルタル金ゴテ仕上げ・PC板・合板・ボード類などの平滑な下地
適用仕上げ材	・陶器質壁タイル（150角まで） ・磁器質タイル（モザイク）

性質

外観	白色 パテ状
主成分	合成樹脂系エマルジョン
張付け可能時間	30分以内/23°C(屋内)

標準使用量

モルタル木ゴテ仕上げ	モルタル金ゴテ仕上げ
1.4~1.7kg /m ²	1.3~1.6kg /m ²
11.8~14.3m ² /20kg	12.5~15.4m ² /20kg
7.1~8.6m ² /12kg	7.5~9.2m ² /12kg
2.4~2.9m ² /4kg	2.5~3.1m ² /4kg
0.6~0.7m ² /kg	0.6~0.8m ² /kg
PC板	乾式下地
1.1~1.3kg /m ²	1.0~1.2kg /m ²
15.4~18.1m ² /20kg	16.7~20.0m ² /20kg
9.2~10.9m ² /12kg	10.0~12.0m ² /12kg
3.1~3.6m ² /4kg	3.3~4.0m ² /4kg
0.8~0.9m ² /kg	0.8~1.0m ² /kg

使用方法

【下地の調整】

- モルタル下地の場合
下地は平坦・平滑に仕上げ、施工後2週間（冬期は4週間）以上養生し、よく乾燥している事を確認します。
- ボード類下地の場合
タワミのない厚手の合板またはパーティクルボードを使用し、目違いや目地あきのない下地とします。

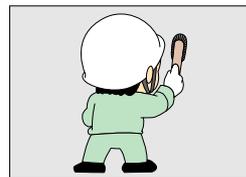


【下地の調整及び清掃】

1. モルタル下地に凸部がある場合は、サンダー掛けやケレン処理により平滑にします。また、凹部がある場合は、下地補修材（リフロア-F）で補修します。
2. モルタル下地のもろい部分やレイタンスは必ず取除いてから下地補修材（リフロア-F）で補修します。
3. 下地面及び被着体のゴミ・ホコリ・油分・錆・塗料などは接着不良の原因となりますので取除きます。
4. 下地が湿っている場合は施工をしないで下さい。

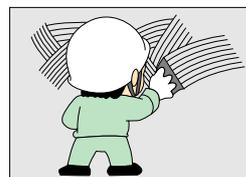
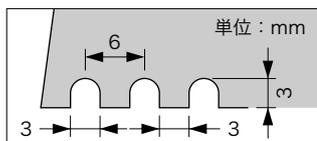
【接着剤の塗布】

1. 接着剤は左官ゴテを用いて、下地に押し付けるよう均一に塗布します。



チェック：一回の塗布面積は、張付け可能時間内にタイルを張り終える面積として下さい。

2. 接着剤を塗布した後、規定のクシ目ゴテでクシ目を立てます。



GL-20

【タイルの張り付け】

1. クシ目を立てた後、すぐにタイルを張り始め、張付け可能時間内に張り終えます。

チェック：張付け可能時間は、環境により異なります。

2. タイルは、もみ込むようにして張り、タイル裏面全体に接着剤がなじむように、タタキ板などで充分圧着します。

3. 約2m²ごとにタイルを1枚剥がし、タイル裏面に接着剤が70%以上付着していることを確認します。

チェック：・タイル表面に付着した接着剤は、水を含ませた布で拭き取って下さい。

・目地直しは、接着剤（GL-20）が硬化する前（張り付け後30分以内）に行ってください。

【養生】

1. タイル張り付け後2日以上養生し、接着剤を硬化させます。

【目地詰め】

1. 目地詰めを行う前に、タイルのズレや接着剤の硬化不良がないことを確認します。

2. 目地用ゴムゴテを用いて、目地部にCG-411（既調合目地材）が完全に充てんされるように塗り込みます。

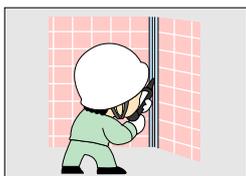
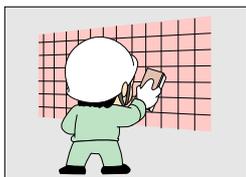
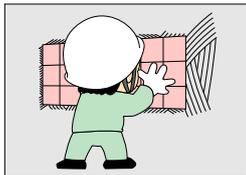
チェック：出入り隅部、建具枠、設備機器との取り合い部には弾性目地を充てんしますので、セメント系目地材を塗り込まないで下さい。

【端部の処理】

1. 入り隅部はのみ込みとしないで、弾性目地を設けます。

2. 建具や設備機器との取り合い部には、弾性目地を設けます。

チェック：弾性目地が硬化するまでは、ホコリやゴミなどが付着しないようにして下さい。



取り扱い上の注意事項

GL-20を使用する前に以下の項目に注意して下さい。

- 屋外・床面・常時40℃以上となる場所には使用できません。
- 浴槽内・水槽内・大衆浴場など常時水掛かりとなる場所、及び、鉄板・塗装面・タイル面など非吸水下地には使用できません。
- 浴室に使用する時は養生時間を充分に取り、接着剤を完全に硬化させて下さい。
- 接着用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤と混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。（0℃以下では凍結することがあります）
- 取扱い場所及び作業場所は換気を行って下さい。又、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気（日常生活の程度、朝夕1～2時間）を行って下さい。
- 使用時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 開缶した接着剤は、できるだけ早く使い切ってください。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は当社営業担当にお問い合わせ頂くか、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。
- GL-20をご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うために、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-5300 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201
FAX: 03-3616-3711

名古屋支店 TEL: 052-411-3511
FAX: 052-411-3516

仙台営業所 TEL: 022-262-5751
FAX: 022-262-5753

広島営業所 TEL: 082-231-1200
FAX: 082-231-7666

北陸出張所 TEL: 076-237-7480
FAX: 076-237-6478

大垣工場 TEL: 0584-89-2225
FAX: 0584-89-2090

大阪支店 TEL: 06-6386-6141
FAX: 06-6386-6146

札幌営業所 TEL: 011-717-5216
FAX: 011-717-5217

横浜営業所 TEL: 045-242-7441
FAX: 045-242-8136

福岡営業所 TEL: 092-451-6503
FAX: 092-481-0621

技術開発 TEL: 0584-89-8111
センター FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

Eメールアドレス（会社窓口） info@tilement.co.jp

関連企業 ◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.